

令和5年度消費者大学

- 1 **テーマ** 「消費者力を獲得する」
- 2 **日程** 令和5年10月21日(土)～12月9日(土)の毎週土曜日[全8回]13:30～15:30
- 3 **会場** 広島市消費生活センター研修室(広島市中区基町6-27 アクア広島センター街9階)
- 4 **受講生** (1) 広島市に在住又は通勤・通学の18歳以上の人
(2) 広島広域都市圏域内に在住の18歳以上の人((1)を除く。)
- 5 **受講料** 無料
- 6 **講座日程・内容・講師・受講者**

回	日時	内容	講師	受講者
1	10/21 (土)	オリエンテーション 消費者の役割 (消費者問題、消費者行政、エシカル消費など)	広島市消費生活センター 所長 山越 重範 氏 消費生活相談員 石倉 央 氏	12人
2	10/28 (土)	契約 (契約の基本、関連法、クーリング・オフ、インターネット取引、電子契約、トラブルの多い商法など)	鯉城総合法律事務所 弁護士 原田 武彦 氏	12人
3	11/4 (土)	インターネット (パソコン・スマートフォンのセキュリティ対策など)	デジタル庁デジタル推進委員 広島市電子メディア協議会 インストラクター 杉浦 透 氏	12人
4	11/11 (土)	生活設計 (金融商品、保険、決済方法、税金、多重債務、相続・遺言など)	広島県金融広報委員会 金融広報アドバイザー(ファイナンシャルプランナー) 倉橋 孝博 氏	12人
5	11/18 (土)	食生活 (健康と栄養、食品安全、食品表示など)	広島市健康福祉局健康推進課 専門員(管理栄養士) 高村 恵 氏 広島市健康福祉局食品保健課 課長補佐 藤本 美香 氏	11人
6	11/25 (土)	衣生活 (繊維と布の種類、衣服の管理、クリーニング、表示、安全性など)	広島女学院大学人間生活学部生活デザイン学科 教授 檜崎久美子 氏	12人
7	12/2 (土)	くらしの安全 (製品安全4法、リコール、製品事故など)	中国経済産業局産業部消費経済課製品安全室 製品安全専門職 高橋 洋佑 氏 独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE) 中国支所参事官 弘田 貴巳 氏	12人
8	12/9 (土)	環境 (地球環境、環境政策、エネルギー、循環型社会、環境と暮らしなど) 懇談会、修了式	広島県環境県民局環境政策課 主査 武田 正良 氏 公益社団法人広島消費者協会理事	11人

7 実施結果

- (1) 20代～80代の方21人が受講を申し込まれ、全8回で延べ94人が受講されました。
- (2) 1回以上受講された受講者全員に修了証書を交付しました。全8回とも受講された人が3人いらっしゃいました。
- (3) アンケートでは、各回講座の内容について、半数以上の方がよく理解できたと回答されました。



8 受講者の感想・意見(主なもの)

- ・エシカル消費の普及、消費者の自立という大切な視点を学んだ。(第1回)
- ・最近契約書の条項が多くて理解が難しく、消費者は対等に契約できていない。(第2回)
- ・パソコンは便利だがトラブル対応力が必要。サイトの信頼性の判断基準が分かった。(第3回)
- ・積み立てニーサ等金融商品のことが分かった。保険・相続についても詳しく知りたい。(第4回)
- ・食事で塩分を取り過ぎず、野菜を摂取しようと思った。食品表示の見方が分かった。(第5回)
- ・衣服の素材、洗濯、廃棄等についての知識、SDGsの視点などを学ぶことができた。(第6回)
- ・身近な家電製品等に潜む事故に繋がる危険性について詳しく知ることができた。(第7回)
- ・広島県の環境政策が分かった。環境問題への取組について考えるきっかけになった。(第8回)